

## 平成 30年度 第 2回 介護・医療連携推進会議 記録

### ● 事業所情報

法人名	株式会社エイプレイス
事業所	エイプレイス新宿

### ● 開催日時・場所

日時	平成 31 年 3 月 26 日 ( 火 ) 10:00~11:00
場所	新宿コズミックセンター 小会議室

### ● 参加者 (順不同)

NO	所属 (役職)	氏名
1	〇〇訪問看護リハビリステーション(スーパーバイザー)	A様
2	〇〇訪問看護リハビリステーション (管理者・保健師)	B様
3	〇〇在宅老人ホーム新宿 (管理者)	C様
4	〇〇在宅施設訪問看護リハビリステーション新宿店(管理者)	D様
5	〇〇看護研究センター附属訪問看護	E様
6	〇〇訪問看護ステーション (事業部長)	F様
7		
8		
9		
10		
11		

### ● 議事

NO	議事内容
1	運営状況説明
2	内部評価
3	質疑応答

● 記録

議 事 1																									
運 営 状 況	<p>1、 H30 年利用者推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>3 月</th> <th>4 月</th> <th>5 月</th> <th>6 月</th> <th>7 月</th> <th>8 月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>27</td> <td>29</td> <td>28</td> <td>28</td> <td>31</td> </tr> <tr> <th>9 月</th> <th>10 月</th> <th>11 月</th> <th>12 月</th> <th>1 月</th> <th>2 月</th> </tr> <tr> <td>32</td> <td>34</td> <td>36</td> <td>41</td> <td>37</td> <td>36</td> </tr> </tbody> </table> <p>連携事業所 H30 年 10 月 20 訪問看護事業所→H31 年 2 月 23 訪問看護事業所 H30 年 10 月 26 訪問介護事業所→H31 年 2 月 28 訪問介護事業所</p> <p>連携事業所の増加理由として、定期巡回に切り替わる前の訪問介護や看護で元々入っていた事業所と連携契約を結ぶケースが多い。</p>	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	24	27	29	28	28	31	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	32	34	36	41	37	36
3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月																				
24	27	29	28	28	31																				
9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月																				
32	34	36	41	37	36																				
議 事 2																									
内 部 評 価	<p>4 「管理者は、サービス提供時の職員の配置などを検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるように配慮している」 →サービスを提供するにあたり、利用者との相性や職員の特性を考慮し、ルートを作成している。それ以外にもチームに分けて適材適所に職員を配置している。</p> <p>6 「利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適かつ柔軟な人材配置を行っている」 ・ 7:00～16:00、13:00～22:00、22:00～7:00 のシフト 3 交代制で動いている。利用者のケアのニーズの集中する時間に合わせて人員を厚くできるように配慮している。</p> <p>11 「利用者等の一日のリズムに着目した、アセスメントが行われている」 ・現場に出ているスタッフも多く、顔を合わせることが少ないため ICT 等のツールを活用し情報共有を行い、利用者の 24 時間の生活状況の情報収集を行っている。</p> <p>15 「計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている。」 ・ 同時間帯に同利用者の随時対応が多くなった際などには定期訪問に切り替えるなどの対応をしている。</p>																								

	<p>19 「サービス開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的には行えているが、サービスの特性上当日開始になる等、開始までの日が浅いと十分にできない事もある。</li> </ul> <p>23 「計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案が行われている」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日々のケアでの情報等を基に、必要であると思われるサービス等の提案は積極的に行っている。</li> </ul> <p>29 「当該サービスの概要や効果などについての、地域における正しい理解を深めるため、積極的な広報周知が行われている」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月初めには実績、月中にはモニタリング、時間の合間に営業等で各事業所様を回るなどの活動を行っている。</li> </ul>
議 事 3	
質 疑 応 答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期巡回をずっと利用していると訪問介護に切り替えにくいのではないか？</li> </ul> <p>A 一つの例として、チーム型定期巡回を利用していただきその事業所様に慣れていただきながら訪問介護に切り替えていただく事などが可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期巡回に切り替える場合、どんなケースが多いか？</li> </ul> <p>A 状態が悪化し、1日に複数回排泄・服薬が必要になり切り替えるケースが多いです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・状態が悪化すると訪問回数が増える場合があるのか？</li> </ul> <p>A 増える場合もあります。</p>

議事録作成	上野 寛人
-------	-------

以上